別記(二)

ゼネスト援護ニュース

□在郷軍人は何故出動せぬか！

親愛なる事業労働者諸君！

我が新日本国民同盟は産業労働者生活改善の為一系統小ぬ見事な統制の下に敢然として密かに昨日の暴虐と戦へる諸君の奮闘に対して深甚なる敬意を表するものである。

さて諸君！今回のストに対して密かに国家権力の為めに一名の在郷軍人も出動しないのは諸君は何と考へるか、天皇陛下の決定と資本主義、機構の打倒を決意する今日の軍部は全く労働者農民の味方なのだ。諸君が左翼と絶縁し国際的に孤立しつゝある社会民主主義を排撃して歩中陸軍軍部は最後迄一名の在郷軍人にも出動させぬ。

軍部と密接な提携を持つ我が日本国民同盟は連日東京市軍部が陸軍省参謀本部を訪問して諸君達の為めに極力運動を続けてゐるのだ。去る六日には佐々木参謀長と長野本部長が陸相と一時間に亘て会談し諸君達の立場は非常に有利に成る様に徹底させて置いたぞ！

□左翼の妄動を排撃せよ！

今度の罷業に諸君が左翼と絶縁して国民主義的態度を徹底にしつゝあることは、どれ程幸福を有利にしつゝあるか知れない。しかも警視庁は何ぞ知らぬに左翼の妄動を待ってゐるのだ。諸君が一致して左翼に乗せられるならば、それを機会に大弾圧を下して一挙に強制解散を強行しようとねらってゐるのだ。一切の左翼的妄動を断乎として粉砕せよ！労働者の同盟は何時迄も相互愛と日本主義の精神に立脚した独立の平等を通じての平和戦だ！

□電業局は拒否の狼狽！

信頼すべき筋方面より聞いた情報に依れば山下局長は今度のストは二日間で復興出来ると見透せる見込を持ってゐたのに諸君達の堅い決心に驚き、それに在郷軍人防護団からボイコットを喰って今や指令の統制振りに苦慮してゐる。事務は増加の一方だ！！多摩は極秘にしてゐるが予想以上だ！！それに市役所の極端な腐敗は内務省警保局、逓信省、文部省から全く見捨てられてゐる。